

諏訪保育園の保護者の皆様へ

2023年度に当園が受審した福祉サービス第三者評価の結果についてお知らせいたします。

※以下は、福祉サービス第三者評価機関である学研データサービスが作成した評価結果の概要です。なお、評価結果の詳細につきましては、「とうきょう福祉ナビゲーションのホームページ (<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/>) からご覧いただけます。

福祉サービス第三者評価結果概要

特に優れている点

子どもの気持ちに寄り添った保育を基本としています

園の保育の基本的な考え方は、子どもの主体性をもって保育をすること、つまり子どもの考え方を大事にすることです。職員や保護者には、折に触れて「子どもの権利条約」の精神を伝えていきます。子どもは小さくても人としての尊厳を持っているため、まずは子どもの意思を大事にしています。保護者には、重要事項説明書でこのような園の考え方を伝えており、職員にも園の基本的な姿勢を保護者にきちんと説明できるように指導しています。第三者評価の利用者調査では、「保育士と信頼関係を築けている」「丁寧に対応してくれる」といった声がありました。

「TOKYO働きやすい福祉の職場宣言」の認定を受けて、さらに働きやすい職場作りに努めています

園では職員に気持ちよく働いてもらうことを目標に、ワークライフバランスの取れた職場作りを目指しています。残業はできるだけ少なく、そして休暇も希望日に取れるように努力しています。そのため職員体制を充実させ、書類作成でもICT化を進め、効率的な職場作りに取り組みました。その結果、昨年度、ガイドラインに沿って厳しい審査を受け、「TOKYO働きやすい福祉の職場宣言」の認定を受けることができました。現在も、認定事業所としてさらに働きやすい職場作りに取り組み、ICT化を進めています。

子どもが地域と関わることができるような体験や交流などを行っています

地域に向けた子育て支援活動を「すわっこ広場」として行っています。外部講師を招いて行っている「踊って遊ぼう」などのイベントには近隣在住の保護者や子どもと一緒に活動できるようにしています。また、園では実習生や中高生の職場体験の受け入れも行っています。子どもたちが園の職員以外の人と関わることで社会性が身につくと考えています。勤労感謝の日には、警察署や消防署、地域の病院、牛蒡用の布巾乾燥業者の人などに感謝の気持ちが伝わるような取り組みを子どもたちが自主的に考え、提案し、実施しています。

さらなる取り組みが期待される点

園の事業継続計画（BCP）の内容は、保護者にも伝えてはいかがでしょうか

園では避難訓練を毎月行い、地震や火災発生時の対応について確認しています。このような園の災害対策は、入園時や引き渡し訓練の際に保護者に伝えていきます。一方で、感染症の大流行や、規模の大きい自然災害などが起きた時のための園の事業継続計画(BCP)の内容は、職員にはリーダー層を中心に伝えられていますが、保護者には伝えきれていない状況です。事業を継続するために、園でどのような計画があるのかを保護者に伝えることで、安心に繋がるでしょう。今後の取り組みに期待します。

分からないことをすぐ確認できるよう、マニュアルの整理方法などを工夫してはいかがでしょうか

職員は、分からないことがあった場合や確認したいことがあった場合にマニュアルを参照します。アレルギー対応、事故防止、虐待防止などの内容をまとめた保育マニュアルや保育運営マニュアルといった各種のマニュアルを事務所に整備しています。一方で、行政が作成した感染症ガイドラインなども一緒にファイルに感じられているため、確認したい時に目的のマニュアルを探すのに時間がかかってしまうことがあるようです。保育現場で確認を要する案件について、一目で分かりやすくするため、フローチャートなどを作成してはいかがでしょうか。

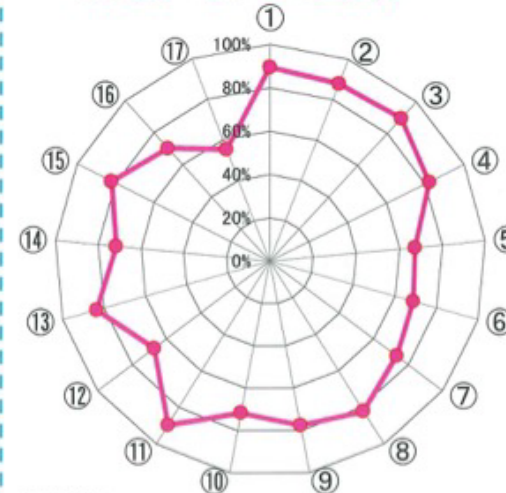
保護者との連絡アプリについて職員の要望を検討し、負担の軽減などに繋がることを期待します

保育業務の省力化を図るために園独自でICT化を図っています。保育日誌の作成などに効果を表していますが、保護者との連絡にあたり、アプリの使い勝手や手順の多さなどについて、一部の職員からは使いにくいという意見が出ているようです。保護者との連絡は毎日のことであり、保護者との情報共有を図るために大切なことです。保護者との連携をさらに深めるため、職員の要望を集約して検討の上、負担の軽減や使いやすさの向上につながることを期待します。

利用者アンケート結果概要

実施期間：2023年11月6日(月)～2023年11月27日(月) 回収率：35.8%

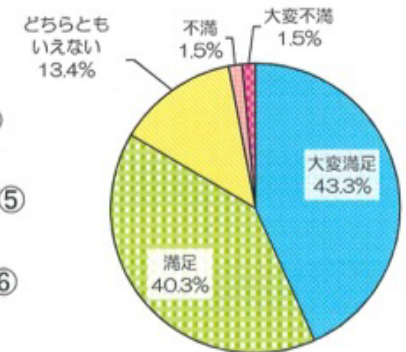
質問別「はい」の回答率



〈質問項目〉

- ① 保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか
- ② 保育所での活動は、子どもが興味や関心をもって行えるようになっているか
- ③ 提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか
- ④ 園生活で身近な自然や社会と十分関わっているか
- ⑤ 保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか
- ⑥ 安全対策が十分取られていると思うか
- ⑦ 行事日程の、保護者の状況に対する配慮は十分か
- ⑧ 子どもの保育について、家庭と園に信頼関係があるか
- ⑨ 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか
- ⑩ 職員の接遇・態度は適切か
- ⑪ 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか
- ⑫ 子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか
- ⑬ 子どもを気持ちよく尊重した対応がされているか
- ⑭ 子どもと保護者のプライバシーは守られているか
- ⑮ 保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか
- ⑯ 利用者の要望や不満はきちんと対応されているか
- ⑰ 外部の苦情窓口（行政や第三者委員等）にも相談できることを伝えられているか

園に対する総合満足度の結果



利用者アンケートの結果や福祉サービス第三者評価の結果の詳細内容は、「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで公表します※。（福祉サービス第三者評価のページからご覧いただけます）
※結果が公表されるまでに時間がかかる場合があります



「とうきょう福祉ナビゲーション」URL
<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/>
パソコンまたはスマートフォンでご覧ください

園からのコメント

アンケートご協力ありがとうございました。今回はアプリを利用したために回収率が低くなり、皆様の全体的意見知ることができずでしたが、園に対して、遊びや表現力、個性を大切にしていることが評価され嬉しく思いました。今後も子どもたちの思いを大切にしたい知的好奇心や非認知能力の育ちをわかりやすく紹介し、その可能性が広がる質の高い保育環境を提供してまいります。

【福祉サービス第三者評価 評価機関】

株式会社学研データサービス R&C評価事業部
(認定評価機関番号 機構05-149)

